

旧長瀬町立長瀬第二小学校の利活用に関する

サウンディング型市場調査実施結果

旧長瀬町立長瀬第二小学校について、民間事業者等との対話を通して自由度の高い視点によるアイデアや活用するための事業条件等の実現性を把握し、今後の各学校跡地活用の方向性を定める計画づくりに生かすため、サウンディング型市場調査を実施しましたので結果を報告します。

1 実施スケジュール

- (1)実 施 公 表：令和6年7月26日(金)
- (2)現地見学会：令和6年8月14日(水)
- (3)受 付 期 間：令和6年7月26日(金)～令和6年8月23日(金)
- (4)意 見 交 換：令和6年9月2日(月)～9月4日(水)

2 参加事業者数

現 地 見 学 会：1 事業者

サウンディング：1 事業者

3 提案事業の概要

対話の対象項目	対話概要
事業概要	・複合施設(以下のとおり) 研修型宿泊施設 コワーキングスペース

	テナント
事業スキーム	・定期借家/借地契約による事業運営 ・活用範囲：既存校舎・校庭・プール・駐車場

4 サウンディング結果及び主な意見

- ・未利用による施設の劣化が懸念されるため、早期での施設活用を希望する意見があった。
- ・校舎全体や校庭、プールを活用する希望が出されたが、建物の一部を事業者側で活用し、一部に行政機能を設ける活用方法も検討可能とのことであった。
- ・施設の改修及び維持管理費用について、事業使用部分の範囲に応じた負担との意見があった。
- ・町に期待する支援や配慮について、国や県による補助金等への申請支援、町ホームページや町SNSを活用した広報、集客支援、近隣住民や地域事業者との連携促進という意見があった。

5 今後の予定

本調査結果及び町民からの意見等を参考に、町による利活用方法の方針を定めてまいります。